

会議名	第10回八名地域協議会		公開
日時	令和4年12月8日(木) 午後7時30分～午後8時50分	場所	一鉄田公民館 2階 集会室
出席者	(委員) 伊藤寿規、井原勉、酒井祥英、中村治己、杉山和彦、中野岩夫、 松本貴美德、小林勝則、加藤剛章、小林正子、 山本いづみ、井上こずえ、滝川多嘉子、田中純子、浅見浩平、春田梨加、 中村美奈、加藤江利加、西田みゆき		
	(事務局) 市民自治推進課；加藤参事 八名自治振興事務所；近藤所長、岡本主任、近藤主任		
欠席者	(委員) 森下國雄、安形貴代江、細田圭介、 豊田啓季	傍聴者	2名
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回八名地域協議会次第 ・資料1：新城市自治基本条例に定める地域自治区制度の新たな可能性について(答申) ・資料2：地域協議会の委員構成検討用資料 ・資料3：八名地域自治区地域協議会に関する運営要綱 ・資料4：「豊橋・新城スマートインターチェンジ(仮称)周辺振興策に関する提言」(案) ・第9回八名地域協議会会議録 ・第7回八名地域計画分科会会議録 		

議題・議事・発言等(要点記録)

<p>1 開会 会議成立の報告(4名欠席)をした。 会議録署名委員の指名をした。</p> <p>2 報告 (1) 地域協議会連絡会議について 会長から11月22日に開催された地域協議会連絡会議について報告を行った。 会議の内容としては、令和4年度地域活動交付金や令和5年度地域自治区予算等について意見交換が行われた旨の報告をされた。</p> <p>3 建議 (1) 令和5年度八名地域協議会の委員構成について 事務局より、市民自治会議からの答申及び令和4年度地域協議会の委員構成について説明した。併せて、委員構成について12月8日現在までに事務局へ入った以下3点の情報について報告を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度にて「八名子ども会」が解散となることについて ・八名小学校、庭野小学校双方からの協議会委員選出について ・八名こども園の役員構成の変更に伴う協議会委員選出の減員について <p>その後、質疑や提案等をいただき、採決を行った。以下主な内容を記載する。</p>
--

- (委員) 地域計画を推進していく上で、地域で活動をされている方など男女関係なく関わってもらうため、地域推薦女性を地域推薦としてはどうか。本協議会には、地域推薦女性枠以外にも女性委員が多く関わっており、女性に縛らずとも良いと思う。
- (委員) 地域推薦枠とする際には、区長以外の30代から50代の方を選んではどうか。
- (委員) 資料1について、この答申は、各地域協議会が直接受け取って理解すべきものか、市長が受け取り、噛み砕き、各地域協議会に伝えるものなのか。
- (事務局) 市民自治会議から市長へ提出されたものであり、市から協議会にお伝えさせていただくものになります。

<採決事項>

1. 八名地域自治区地域協議会に関する運営要綱について、八名子ども会の解散に伴い、枠の削除と1名削減することについて採決を行った。挙手による賛否の採決を行い、出席者全員の挙手により採択された。
2. 八名小学校、庭野小学校双方からの協議会委員選出について、過去には双方の小学校から協議会委員の選出をいただいていたが、委員選出が苦しい旨の話があり、現行の委員選出方法となったことを加味し、各小学校へは委員選出のお願いにあがることとし、八名地域自治区地域協議会に関する運営要綱はこのままとして採決を行った。挙手による賛否の採決を行い、出席者全員の挙手により採択された。
3. 八名地域自治区地域協議会に関する運営要綱について、地域推薦女性を地域推薦に変更することの採決を行った。挙手による賛否の採決を行い、出席者全員の挙手により採択された。

※こども園保護者会からの委員選出が1名となることについては、八名地域自治区地域協議会に関する運営要綱ではもともと1名以上となっており、運営要綱の変更を伴うものでないため採決不要とした。

(2) 豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称)周辺振興策に関する提言について
事務局より、11月1日期限として協議会委員からいただいた意見を集約した提言書案について説明を行った。

その後、質疑や提案等をいただき、採決を行った。以下主な内容を記載する。

- (委員) 提言について、この席だけで決めてしまうのか。地域の人を含められるような機会を設けるのかということについて、前回までの事務局の説明では、地域協議会と区長さんの意見をまとめるとの説明でしたが、やはり地域の意見を聞くプロセスを組んで頂きたいと思います。それが難しいようであれば、個人として地域の意見を聞けるような時間をいただきたい。
- まとまった意見をどのように取り扱われるのか聞きたい。市の説明では、今年度に庁内若手プロジェクトと地域の意見をもらい、来年度に課長級を中心としたメンバーで検討をすると聞いていますが、①若手プロジェクトの意見は公表されるのか。②来年度の課長級での検討内容について、途中経過が報告されるのかどうか。③提言書案に大手企業の実態調査といったことが書かれているが、来年検討をするのであれば、既にやっつけていなければいけない話だと思います。進捗状況について確認をしたい。
- (事務局) 今後の進め方について、本日の協議会にて提言書案をまとめていただき、それを持って12月27日(予定)の区長会に意見募集をお願いすることを考

えています。各区長さんの意見を1月中に提出いただき、まとめた後に2月の協議会に諮ることを考えています。

それとは別に市で、周知も兼ねてアンケート調査を八名地域外も含めて実施することを考えています。

協議会として、どこまでの人にどういう手法で意見を聞くのかは協議会で決めていただきたいと思います。

庁内若手プロジェクトの意見公表につきましては、時期等定かではありませんが、何らかの形で地域へお知らせできるよう考えていると聞いています。

来年度の課長級での検討内容についての中間報告は、未定とのことです。

大手企業を対象とした進出希望企業実態調査といったことについては、まだ実施していないと把握しています。

(委員) 住民へ周知するのは、協議会ではなく、区長の役割という考えでしょうか。

(事務局) 協議会では、区長さんの意見までをまとめ、それ以外の部分については、必要に応じて聞き取りすることを考えていましたが、協議会で地域住民への聞き取りが必要だということであれば、委員で話し合っただき、決めていただければと思います。

(委員) 区長会としては、スマートインターチェンジについての意見交換等は成されておらず、どのように意見を出していくのか等も決まっています。今月に少し動きがあり、今後、話をしていくことを考えていますが、現状として区長会が各区に対し説明をしていくのかもわかりません。

(事務局) 例えばですが、本日決定していただく提言書(案)を地域協議会だよりで地域の皆さんにお知らせするのも1つの手段かと思います。

白紙の状態でも、地域住民にお知らせしても地域振興策についての意見も出しにくいかとも思いますので、そういったことも含め、協議いただきたいと思います。

(委員) 新東名のインターが出来た時には、同じように聞き取り調査等は行ったのでしょうか。

(事務局) 新東名のインターの話は平成元年頃から出ており、出来たのが平成28年になります。その時には地域振興策といったことで意見募集を行ったというのはなかったと思います。

今後、区長会へ意見を伺う際にも、半数の方が協議会には入られていないので、白紙の状態ではなく、提言書(案)を基に意見を伺うのが良いと思っています。

(委員) アンケートで意見を募集した際に、協議会で考えていなかったような意見が出てくるとも思います。その場合に、その意見を盛り込み、再度、協議会で協議するという理解でよいか。

(事務局) その通りです。

(委員) 提言書の提出期限はありますか。

(事務局) 今年度中に出したいと考えています。

(委員) そのタイムスケジュールが取れると言うことでよろしいか。

(事務局) 1月中に意見を収集し、2月に意見集約を行った後、協議会に諮ることを考えています。

(委員) アンケート等の時期は、各区長からの意見集約を行った後に行うのか。

(事務局) アンケート等は、時間的なこともあり、同時進行で行うことを考えています。

また、区長さんとしても、同時進行で行った方が良いものと考えています。

手法についてお話しをいただいておりますが、まずは中身についていかがでしょうか。

(委員) たたき台としてという意味でよいか。

(事務局) そのとおりです。

- (委員) 委員から提出された個別の意見は、ここに集約されているという認識でよいか。
- (事務局) はい。
- (委員) 提言書案に「車両の休憩所」とあるからには目的地があるわけで、目的地に至る道中で整理されていない道路（県道含む）があるので、道路整備といったことも記載したい。
- (事務局) 目的地をつなぐ道路の整備といったような表現については、事務局に一任いただくということで追記させていただいてもよろしいでしょうか。
- (委員) はい。
- (委員) (2)の「五葉湖の保全・充実」とそれ以外の2点の表現のレベルが違い、「五葉湖の保全・充実」だけ具体的にわからない。
- (事務局) グループワークで検討していただいた内容は、インターが出来たら五葉湖を観光のメッカにしたいとの話がありました。具体的な表現とする旨承知しました。
- 例えばですが、五葉湖を五葉の森周辺と修正させていただき「五葉の森を観光地としての整備」としてはいかがでしょうか。
- (委員) 富岡地区の方は活動等されていますが、他地区の方は知らない方も多いため、ピンポイントに場所を特定すると抵抗も出てくるのではないかと。1つの案としてこういうものがあるという形での表現の方がよいと思います。
- (事務局) 具体的な名称ではなく、「インターチェンジ周辺の」というのではいかがでしょうか。
- (委員) 「八名地域の」としてはどうか。括弧して五葉の森としても良いのではないかと。
- (委員) インターチェンジ周辺の自然や歴史・旧跡等を活かした集客設備の整備としてはどうか。
- (会長) 出てきた意見を基に事務局にてまとめていただければと思いますが如何でしょうか。賛成いただける方は挙手をお願いします。
- <出席者全員の挙手により採択>
- (会長) 今後のスケジュールや地域住民への意見募集のしかた等についてご意見はありますか。
- (委員) 地域協議会だよりなら、全住民に意見募集を行えるし、時間的にも間に合うと思う。
- (会長) 今のところ、地域協議会だよりを使ってパブコメのように意見募集を行う方法と市として行うアンケートの2つが出ておりますが、いかがでしょうか。アンケートは全戸ではないという認識でよろしいか。
- (事務局) はい。
- 仮に、地域協議会だよりにて意見募集を行う事となった場合は、市で行うアンケートの八名地域分を八名地域外に回すことを考えています。
- (委員) アンケートの場合、特定の人だけになってしまうので、全戸に意見募集を行うのであれば地域協議会だよりを使うということによいか。
- (事務局) はい。
- (委員) 地域意見交換会でも出ていたが、情報提供が不十分であり、丁寧な説明が求められています。そういったこともあるので、丁寧にこういうことをやっているといった意味でも報告する必要があると思います。
- アンケート内容について、八名地域内外で特性が違うので聞き方が違うのか聞く内容が違うのか。その辺も併せて考えられているのかということと一緒に考えないとどちらの手段が良いか問われても困ります。市がやろうとしているアンケートが重複している内容であれば、やる必要はないと考えますが、全然違うものならば八名地域は省かれていいのか疑問に思います。
- (事務局) 皆さんで決めていただいた提言書(案)を基に八名地域住民に聞いた方が何

も無い状態で聞くより、わかりやすいかと思います。同様に、八名地域外についても、皆さんの了承が得られるのであれば、提言書（案）を基に聞く方がわかりやすいと思いますし、そういったやり方もできます。

(委員) 八名地域協議会で検討するのは、八名地域内のことだけで、八名地域外のごことは検討する必要はないと考えます。

(会長) 地域の意見をどのように吸い上げていくのか。地域協議会だよりとアンケートといった意見が出ておりますが、アンケートを全戸配付するといったこともあるかと思いますが、いかがでしょうか。

(委員) アンケート調査とした場合、何件を想定していますか。

(事務局) 総合計画におけるアンケート調査の比率に合わせ500通を考えています。

(委員) アンケートを全市的に行うならば、地域協議会として地域協議会だよりを使って意見募集をすることとは別物になります。

八名地域でこういうことを考えていることに対し、別の地域に住む人が意見をできると思いますか。

(委員) 八名地域で考えているということを使う必要はない。

(委員) 周知といった意味であれば、協議会だよりが良いと思います。

(委員) 八名井区では、区の会合等でスマートインターチェンジについての情報を伝えてはあります。

(委員) 地域協議会だよりを使って意見を収集することは良いと思いますが、回覧だと急ぎ回さないといけないため、家族の誰かが見るだけで、回されてしまうこともあるため、全戸配付といったことは出来ないでしょうか。

(事務局) 全戸配付で対応することは可能です。

(会長) 八名地域協議会としては、地域協議会だよりを全戸配付し、地域意見の収集をするということによろしいでしょうか。

<出席者全員の挙手により採択>

3 その他

- ・開催通知について、議題を正確に記載していただきたい。
- ・令和5年度地域活動交付金の申請状況について、本日現在4件であることを報告。
- ・新城青年会議所から2023新春交歓会への参加募集のお知らせについて

次回、第10回八名地域協議会開催について、令和5年1月26日（木）19時30分より一鉢田公民館にて開催することとした。

4 閉会